

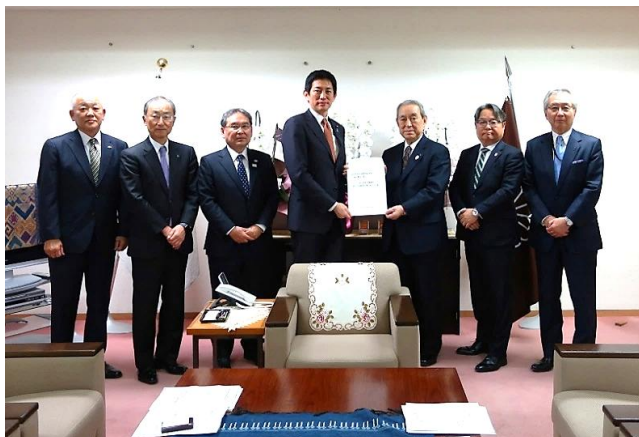


活動報告

●西日本経済協議会 要望活動

【月日】2025 年 11 月 13 日(木)

【場所】東京都内



中部、関西、四国、九州、中国、北陸の 6 経済連合会で構成する西日本経済協議会は、「県境を越えた広域連携の促進と新たな経済社会モデルの構築」「イノベーション促進と生産性の向上」「GX の実現に向けた取り組みの推進」「地方創生の強力な推進」「国土強靱化と防災・減災対策の推進、ネットワーク形成に向けた社会基盤整備等」を柱にした提言書を取りまとめ、自由民主党 小林鷹之政務調査会長等に対して、要望活動を実施した。

金井会長からは、小林政務調査会長に対して、原子力発電の活用、北陸新幹線 敦賀・大阪間の早期整備について要望した。(担当：高畠)

●Matching HUB Hokuriku 2025 出展

【日時】11 月 13 日(木)～14 日(金)

【場所】ANA クラウンプラザホテル金沢

【来場者数】約 1900 人

【主催】北陸先端科学技術大学院大学

産学官金連携イベント「Matching HUB Hokuriku 2025」に出展。企業、大学等から多数が参加した。

金井会長はビデオメッセージで来賓挨拶し、「本イベントでの出会いが多くの実りある連携・協働に

つながり、北陸から世界へと羽ばたく技術・人材・事業が生まれることを願う。北陸の知と産業をつなぐハブとして、今後さらなる発展に期待している。」と祝辞を述べた。

2 日目は企業等のパネル展示と、北陸の大学発スタートアップを紹介する「TeSH DEMO DAY 2025」が同時開催された。北経連の出展ブースでは、「北陸のシェアトップ 150」の配布とカーボンニュートラル BASE 北陸 (CNBH) の活動内容を展示した。



(担当：江戸、西野)

●第 52 回北陸地方経済懇談会(経団連との懇談会)

【日時】11 月 19 日(水)・20 日(木)

【場所】コートヤード・バイ・マリオット福井、福井県立恐竜博物館

【テーマ】「スマート・リージョン北陸」を目指して～地方創生の着実な推進による持続可能な経済社会の構築～

【参加】125 名(会場 110 名、オンライン 15 名)

冒頭の開会挨拶で金井会長は、今回のテーマ 1 「国土強靱化および防災・減災に向けた取り組み」、テーマ 2 「労働生産性の向上と DE & I の推進」に関する当会の考え方や主な取り組み状況等を紹介し、有意義な意見交換への期待感について述べた。

テーマ 1 では、当会の稲垣副会長から「能登半島地震・奥能登豪雨からの復旧・復興」、光野常任理事から「国土強靱化への対応」、テーマ 2 では高納常任理事から「企業の DX 推進、カーボンニュートラルの推進」、八木副会長からは「新産業創出、広域観光推進、女性活躍推進」に関する当会の取り組みや課題等について説明し、経団連からは各取り組みに関するアドバイス等をいただくなど、活発な意見交換



北経連トピックス

URL <https://www.hokkeiren.gr.jp/>
E-mail info@hokkeiren.gr.jp

2025 年 12 月 1 日 (月) No387

発行：北陸経済連合会
編集：高橋アカネ・越野理恵
Tel:076-232-0472 Fax:076-262-8127

が行われた。

その後の共同記者会見において、北陸新幹線敦賀・新大阪間の整備について問われた際、金井会長からは、国土強靱化の観点から東京と大阪を結ぶ大動脈が2つ独立してあることが必要であり、東海道新幹線とは別ルートでつなぐ必要があると述べた。また経団連筒井会長からは、丁寧な検討による早期全線開業への期待について触れられた。

翌 20 日には経団連役員が福井県立恐竜博物館を訪問し、地域資源の観光活用を通じた地方創生への取り組み事例について視察した。(担当：鳥山)



●三経連要望活動

【日時】11 月 25 日(火)10:30-16:45

【場所】自民党、内閣府、経産省、国交省、総務省

【参加】金井会長、東北経連 増子会長、
北海道経連 藤井会長 ほか

北陸・東北・北海道の3つの経済連合会で構成する三経連として、政府等への要望を実施した。

8 月 28 日に経済懇談会で採択した決議に基づき、取りまとめた要望事項は次の6項目。

- ① 米国関税措置ならびに物価高に対する支援
- ② 持続可能な社会実現に向けた「地方創生 2.0」の着実な推進

③ 地域の付加価値向上に向けた産業振興

④ GX の推進

⑤ 震災・豪雨被害からの復旧・復興に向けた継続的な支援

⑥ 国土強靱化と地域を支える社会資本整備の推進

金井会長からは、能登地方における被災地の一日も早い復旧・復興、北陸新幹線敦賀－大阪間の早期全線整備、原子力政策の着実な推進、広域リージョン連携制度の着実な運用等について要望した。

<要望先>

- ・自由民主党 鈴木 俊一 幹事長 (写真中央右)
- ・内閣府(地方創生担当) 津島 淳 副大臣
- ・経済産業省 越智 俊之 大臣政務官
- ・国土交通省 佐々木 紀 副大臣
- ・総務省 梶原 大介 大臣政務官



(担当：酒井)

●中部広域リージョン連携宣言式

【日時】11 月 26 日(水)

【場所】都道府県会館

当会は、富山県、石川県、福井県、山梨県、長野県、岐阜県、静岡県、愛知県、三重県、滋賀県、名古屋市、静岡市、浜松市および中部経済連合会とともに「中部広域リージョン連携宣言」を行った。

連携宣言では、「圧倒的な産業集積を軸に、イノベーションを創出し日本の経済をリードするとともに、世界にひらかれ、多彩な魅力を生かして躍動するわが国の中核的な広域圏」を目指し、官民がともに取り組むことが確認された。



北経連トピックス

URL <https://www.hokkeiren.gr.jp/>
E-mail info@hokkeiren.gr.jp

2025 年 12 月 1 日 (月) No387

発行：北陸経済連合会
編集：高橋アカネ・越野理恵
Tel:076-232-0472 Fax:076-262-8127

金井会長は、「北陸と東海はともに製造業の比率が高く、観光資源も豊富であることから、広域的に連携することで、産業のより一層の集積やサプライチェーンの補完、観光資源のブランド化など多くの可能性が考えられる。両地域が相互に協力・補完することで、新たな価値を創造していくことができる」とコメントした。

今後、スタートアップ支援や半導体産業振興、インバウンド周遊観光推進など、個別プロジェクトの検討を進めていく予定。(担当：宮原)



●観光委員会

【日時】11月27日(木) 12:20-13:30

【場所】金沢ニューグランドホテル

【参加】17名(会場16名、オンライン1名)

米沢委員長は冒頭挨拶で、9月に観光委員会で訪れた和倉温泉の現状に触れ、能登地域の観光産業を支えた和倉温泉の復活は、北陸地域における宿泊日数増加を目指す上で大きな要素であると述べた。また、北陸地域でインバウンドが増加している一方、国内観光客が減少していることから、観光のあり方について委員会でも考えていきたいと語った。

事務局からは能登の観光復興に向けた政府要望や情報発信、ツーリズム EXPO への参画、関西地域での誘客促進の取り組み等について報告した後、第六次アクションプランの案について説明した。

委員からは、関西・愛知方面への鉄道交通における利便性の課題、インバウンド向けの情報発信の方法検討、北陸における文化観光の魅せ方等、様々な

意見が交わされた。

(担当：高橋)



今後の行事予定

◆第366回常任理事会

【日時】12月17日(水) 15:00-16:30

【場所】金沢ニューグランドホテル 4F「金扇」
(オンライン併催)

【議題】(1)役員の補充選任

(2)第六次中期アクションプラン(案)

(3)2026年度事業活動方針(案) など

(担当：鳥山)

◆新春経済懇談会

【日時】2026年1月26日(月) 15:00-17:20

【場所】ANA クラウンプラザホテル金沢

【内容】日本銀行 大川金沢支店長による講演等

【対象】全会員 オンライン併催

(担当：鳥山)

◆委員会(全てオンライン併催)

●人財活躍推進委員会

【日時】12月2日(火) 12:00-14:00

【場所】金沢ニューグランドホテル

●新たな価値創出委員会・講演会

【日時】12月3日(水) 12:00-15:00

【場所】ANA クラウンプラザホテル金沢

●社会基盤委員会

【日時】12月4日(木) 12:00-14:15

【場所】ホテル金沢

●総合対策委員会



北経連トピックス

URL <https://www.hokkeiren.gr.jp/>
E-mail info@hokkeiren.gr.jp

2025 年 12 月 1 日 (月) No387

発行：北陸経済連合会
編集：高橋アカネ・越野理恵
Tel:076-232-0472 Fax:076-262-8127

【日時】12 月 11 日(木) 12:00-14:30

【場所】ANA クラウンプラザホテル金沢

●国際委員会

【日時】12 月 15 日(月) 16:00-18:30

【場所】ANA クラウンプラザホテル金沢

◆会員懇談会 (全会員対象)

●福井会場

【日時】2026 年 2 月 4 日 (水) 14:30-18:00

【場所】ホテルフジタ福井 (ザ・グランユアーズ
フクイ) (オンライン併催)

【テーマ】カーボンニュートラル

(担当：池澤)

お知らせ

■中小機構からのお知らせ

令和 8 年度中小企業アドバイザー募集

経済産業省・中小企業庁所管の中小企業基盤整備機構では、中小企業・小規模事業者の経営課題解決や新事業展開等をサポートする登録専門家の「中小企業アドバイザー(経営支援)」を公募しています。

経営や製造現場の第一線で培った知識・ノウハウ・経験を活かして世の中の中小企業の経営力向上、ひいては北陸地域経済の活性化に貢献したいとお考えの副業可能な現役の方、セカンドキャリアをお考えの方、3 月末で定年退職の方、OB・OG の方はぜひ応募をご検討ください。(担当：宮下)

【詳細】

<https://www.smrj.go.jp/procurement/solicitation/mimc180000002i44.html>

【申込】12 月 8 日(月) 17:00 までに以下から申込
[申込みフォーム](#)

■中部経済産業局電力・ガス北陸支局からのお知らせ 健康経営推進セミナー

【日時】12 月 16 日(火) 13:30-16:00

【場所】明治安田ヴィレッジ金沢 (金沢市南町 4-47)

【内容】健康経営優良法人 2025 認定企業の取組紹介

- ・株式会社長田工業所 (福井県坂井市)
- ・株式会社東振精機 (石川県能美市)
- ・株式会社シンコー (富山県富山市)
- ・明治安田生命保険相互会社 金沢支社

【詳細】

https://www.chubu.meti.go.jp/e21shinsangyo/press_2025/20251114/index.html

【申込】12 月 15 日(月)12 時までに以下から申込
[申込フォーム](#)

(担当：宮下)

■総務省 北陸総合通信局からのお知らせ 北陸地域 ICT イノベーションセミナー2025

【日時】12 月 16 日(火) 14:00-16:45

【場所】K K R ホテル金沢 (オンライン併催)

【内容】

- ・電気通信事業法に基づく端末機器の基準認証制度について
- ・技適制度の現状及び今後の展開
- ・国立研究開発法人情報通信研究機構 (NICT) の取組について
- ・ICT 領域における環境変化～リスクマネー供給の重要性～
- ・持続可能な電波有効利用のための基盤技術研究開発事業 (FORWARD) の取組状況報告

【主催】北陸総合通信局 (北経連後援)

【詳細】

https://www.soumu.go.jp/soutsu/hokuriku/press/2025/pre251113_01.html

【申込】12 月 9 日(火)までに以下から申込

<https://forms.office.com/r/5y3DgZ3d8H>

【問合せ】北陸総合通信局 情報通信部

電気通信事業課 TEL:076-233-4421

Mail:hokuriku-jigyo_seisaku@soumu.go.jp

(担当：江戸、西野)



■Fukuoka Growth Next からのお知らせ 第 108 回 Growth Pitch ライフサイエンス

【日時】12 月 11 日 (木) 16:30-18:30

【形式】ハイブリッド開催

現地：Fukuoka Growth Next 1F

【内容】ライフサイエンス特集

【詳細】<https://growth-next.com/events/growthpitch108>

【申込】[申込フォーム](#)

【問合せ】Growth Pitch 運営事務局

Mail：growth-pitch@growth-next.com

(担当：成瀬、西野)

■中日本高速道路(株)からのお知らせ 大雪予測時における高速道路情報を発信します (受信登録のお願い)

間もなく本格的な降雪シーズンを迎えます。大雪予測時には、高速道路の予防的通行止め、高速道路と並行する国道と同時に通行止めを行う場合がございます。大雪予測時における高速道路情報を直接お届けします。

ぜひ受信登録いただき、荷主企業様の運行計画の見直しや取引先への配慮等にお役立てください。また、大雪時の交通量の総量抑制が必要不可欠ですので、利用者の皆さまのご協力をお願い申し上げます。

↓受信登録はこちら↓

<https://www.c-nexco.co.jp/topics/2305.html>

また、今冬期よりウェザーニュースの天気予報アプリでも情報発信を行います。

ぜひこちらからダウンロードいただき、天気予報と共に高速道路の情報もご確認ください。

↓ダウンロードはこちら↓

<https://weathernews.jp/app/>

(担当：高橋)

以 上